科目名	英語 I A	英語科目名	English I		
開講年度・学期	平成28年度通年	対象学科・専	全クラス 1	. 年	
		攻・学年			
授業形態	講義	必修 or 選択	必修		
単位数	3 単位	単位種類	履修単位		
担当教員	杉山 桂子	居室	専攻科棟 2F		
電話	内線 187	E-mail	sugiyama@小山高専ドメイン		
			授業の到達目標との対応		
授業の到達目標			小山高専の	学習·教育到	JABEE 基準
			教育方針	達目標	
				(JABEE)	
1. 英語の授業における基本表現を理解し、使用できる。			3		
2. テキストに出てくる新出単語(約 245)、慣用表現(約 150)、文法			3		
(13項目)を見て理解・使用できる。					
3. テキストの文章を理解し、内容に関する質問に答えることができる。			3		

各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法

 $1 \sim 3$ について、中間試験 (2 回)、定期試験 (2 回)、 \mathbf{n} テスト、課題、学習活動への取り組みによって評価する。

評価方法

定期・中間試験(65%)と、小テスト(10%)、課題(15%)、学習活動への取り組み(10%)の合計が60%以上で合格とする。

授業内容	授業内容		
1. L.3、教室内の基本表現	16. L.6		
2. L.3、疑問文	17. L.6		
3. L.3、名詞を修飾する doing や done	18. L.7、仮定法過去		
4. L.3、発音記号	19. L.7、比較		
5. L.3	20. L.7		
6. L.4、関係代名詞	21. L.7		
7. L.4、関係副詞	22. L.7		
8. 前期中間試験	23.後期中間試験		
9. L.4、事と物の what	24. L.7		
10. L.4	25. L.8、前置詞+関係代名詞		
11. L.4	26. L.8、句読点		
12. L.6、過去完了	27. L.8、分詞構文		
13. L.6	28. L.8、関係節の非制限的用法		
14. L.6	29. L.8、行為者+doing(動名詞)		
15. L.6、動詞の不規則変化	3 O. L.8		
前期定期試験	後期定期試験		
10. L.4 11. L.4 12. L.6、過去完了 13. L.6 14. L.6 15. L.6、動詞の不規則変化	25. L.8、前置詞+関係代名詞 26. L.8、句読点 27. L.8、分詞構文 28. L.8、関係節の非制限的用法 29. L.8、行為者+doing(動名詞) 30. L.8 後期定期試験		

17 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	0 47 747 = 7 74 F F F
キーワード	語彙、文法、読解力、教室内での英語表現
教科書	Unicorn English Communication 1 (文英堂)
参考書	特に無し

カリキュラム中の位置づけ

前年度までの関連科目	無し
現学年の関連科目	英会話,英語IB
次年度以降の関連科目	英語Ⅱ, ライティングA・B, 英語Ⅲ, 英会話, 英語演習
	Ⅰ・Ⅱ,英語表現Ⅰ・Ⅱ

連絡事項

- ・授業内容や評価方法は状況によって変更する可能性があります。変更する場合には授業中にお知らせします。
- ・予習の仕方: 教科書や辞書を用いながら、予習プリントの単語問題や文章の内容理解に関する質問に答える。
- ・復習の仕方: (1)予習プリントやノートを参照しながら、教科書の本文の訳を自分で書いて見る。(2)つづりが 難しい表現があれば、単語小テストに備えて何度も書いて覚える努力をする。(3)試験の前には、予習プリント、 ノート、文法プリントを見直す。

シラバス作成年月日 平成28年2月29日作成